

# 粟生町地域福祉委員会 だより

2015-10-No.19号

## 皆んなで笑って楽しく！《レクレーションゲーム》を

9月16日(水)午前10時より粟生コミュニティセンター“茶ロン楽楽”で、定例の「いきいきサロン」が開催されました。『ヘルパーステーション能美』のヘルパーさんに来ていただき、頭を使うゲームとか身体を使うゲームなど、いろいろなゲームを楽しみました。右手で鼻をつまみ、同時に左手で耳をつかむ動作の脳トレゲームでは、右手と左手で交差して鼻と耳を掴む動作が、ややこしかったようです。



## 『ヤンチャーズ』:ミニ演奏会で、久し振りに歌いました

10月15日(水)午前10時より粟生コミュニティセンター“茶ロン楽楽”で、定例の「いきいきサロン」が開催されました。この日は末信町の住民で結成されているカルテット、『ヤンチャーズ』というメンバーの人たちにきてもらってのミニ演奏会が行われました。この日の演奏は一つのストーリーがありまして、能美市から東京見物に行くというストーリーです。まず最初に「能美電唱歌」を歌い、新幹線に乗って東京へ行き、はとバスに乗ったつもりで「東京のバスガール」「東京音頭」を歌い、帰りも新幹線に乗り「千曲川」、金沢に着いてここで終点なので「星影のワルツ」でさようなら。ではちょっと寂しいので、アンコールで「上を向いて歩こう」を歌って終了しました。皆さんも昔懐かしい歌を久し振りに歌って何か嬉しそうでした。今回のいきいきサロンも先月同様、参加型の催し物だったので皆さんは元気に歌い、楽しい心穏やかなひとときを過ごされた事と思います。

